

2023年3月2日

国立大学法人 神戸大学
(株)神戸大学キャピタル

(株)神戸大学キャピタルが国立大学初となる100%民間資本による「神戸大学ファンド」を設立

神戸大学の関連会社である「(株)神戸大学キャピタル」が、「神戸大学ファンド」を設立、ベンチャー支援を加速します。

■(株)神戸大学キャピタル

神戸大学は、100%子会社「(株)神戸大学イノベーション(KUI)」を設置して、産学連携業務を推進しています。

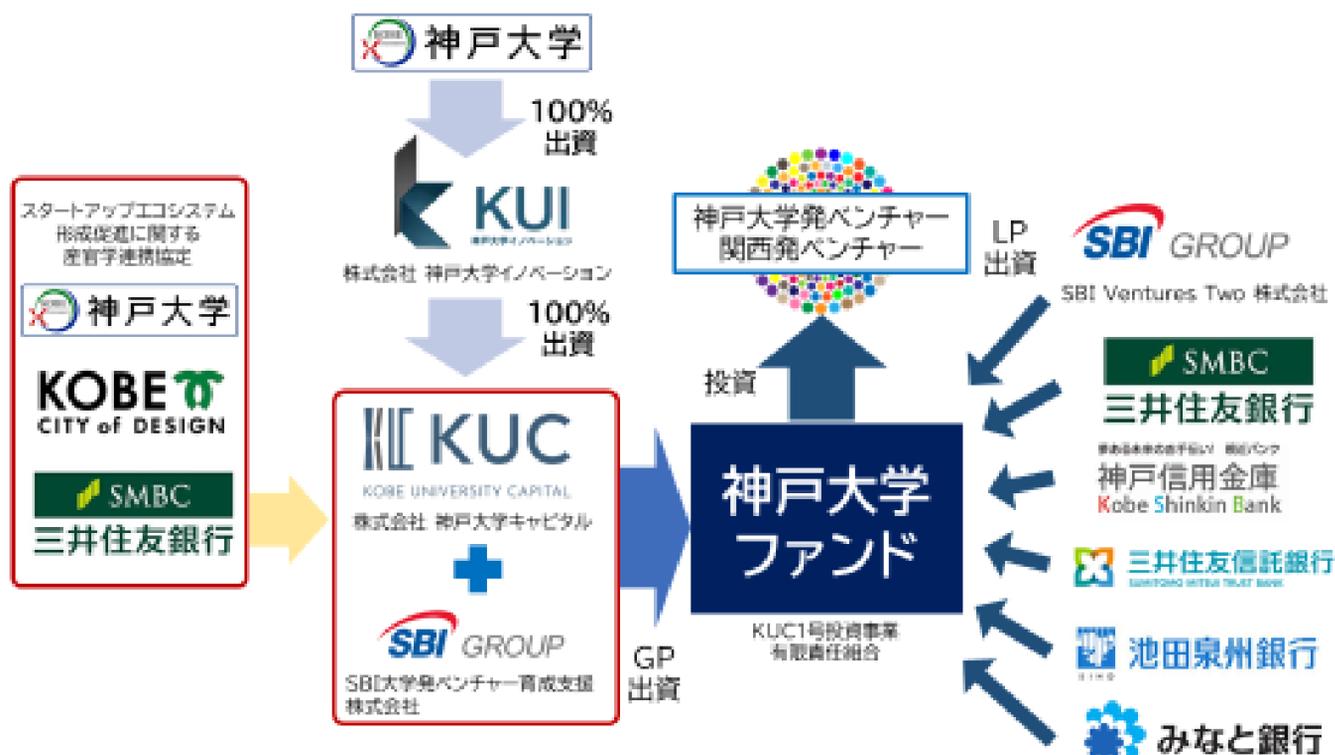
2021年、神戸大学、神戸市、三井住友銀行の三者間で『スタートアップエコシステム形成促進に関する協定書』が締結されました。

このような状況下、KUI子会社として「(株)神戸大学キャピタル(KUC)」が設立されました。

運用する【神戸大学ファンド】は、国立大学初となる民間資本100%出資によるファンドで、20億でスタートしました。

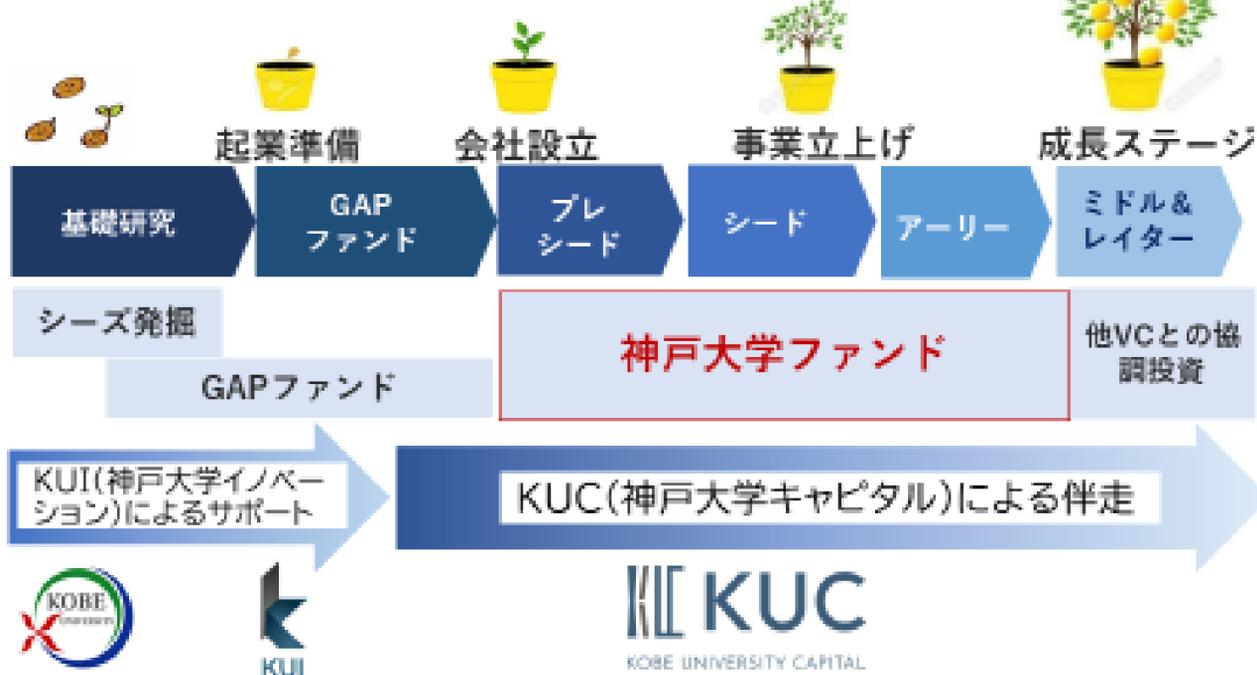
ファンド概要

民間資金のみを活用した国立大学としては初めての大学発ファンド



投資対象と学内支援体制

- <神戸大学ファンドの投資対象>
- ①神戸大学発ベンチャー (プレシード等シードステージにあるベンチャーも支援)
 - ②他大学・研究機関
 - ③神戸大学OB支援



■神戸大学ファンド

神戸大学発シーズを中心に支援していきますが、設立間もないプレシード投資も対応することで、シームレスな学内支援体制を構築します。

地方創生、地域活性化に資する、他大学、他研究機関発等のベンチャー企業も支援する他、卒業生も支援していく予定です。

第1号案件の 株式会社エイチ・ツー・オーKU カーボンニュートラルデザインの外、神戸大学発のDNA合成、遺伝子治療開発サービスを展開する株式会社シンプロジェンへの投資も決定しています。